



システム イベント ログ メッセージの概要

この章では、システム イベント ログ メッセージに関する一般情報を提供します。この項では次のトピックについて説明します。

- [システム イベント ログ メッセージに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [SEL ファイル \(1 ページ\)](#)
- [SEL ポリシー \(1 ページ\)](#)

システム イベント ログ メッセージに関する情報

システム イベント ログ (SEL) は、NVRAM 内の CIMC に存在します。電圧の過不足、温度 イベント、ファン イベント、BIOS からのイベントなど、ほとんどのサーバー関連イベントが記録されます。また、メモリ エラー、CPU エラーなどのプラットフォームのエラーも記録されます。

SEL は、主にトラブルシューティングのために使用します。FXOS は SEL レコードを使用して、システムのプロアクティブなヘルスマonitoringのメカニズムを提供します (たとえば、障害およびエラーの統計情報)。

SEL ファイル

SEL ファイルのサイズは約 40KB で、ファイルがいっぱいになるとそれ以上イベントを記録されません。新たなイベントを記録できるようにするには、ファイルの中身をクリアする必要があります。

SEL ポリシー

SEL ポリシーは、SEL をリモート サーバにバックアップし、必要に応じて、バックアップ操作後に SEL をクリアするように設定できます。バックアップ操作は、SEL のバックアップポリシーの一部としてユーザー定義の次のアクションに基づいてトリガーできます。

- SEL のログがいっぱいになった場合

- サーバー アソシエーションが変更された場合
- タイマー インターバルの有効期限が切れた場合など。

SEL のバックアップやクリアは、手動で行うこともできます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。